



SVC新聞5月号

☆☆☆ <http://shinmachi-sc.org/club01.html> ☆☆☆

お陰様で 新町 SVC スポーツ少年団は設立 55 周年を迎えました

代表指導者 小 出 利 一

新町SVC スポーツ少年団(前身は新町第二区スポーツ少年団)は、1967年新町初のスポーツ少年団として設立されてから今年で55周年を迎えることができました。

そこで、今月はスポーツ少年団について記しますので、スポーツ少年団の基本的なことをご理解ください。今後、スポーツ少年団の名称変更等の改革プランも実行されますが、設立理念は変わることはないと思います。

【スポーツ少年団の歴史】

スポーツ少年団は、1962年ドイツのスポーツユーゲントを模範として日本スポーツ協会の下に設立した青少年団体です。現在、全国に約58万人の団員(内96%が小学生)が登録しています。

【スポーツ少年団の理念】(選手を育成するとは記していません。)

- ・一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供する
- ・スポーツを通して青少年のこころとからだを育てる
- ・スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する

スポーツ少年団を創設し、理念を制定した人達は、大島鎌吉氏を中心とした戦前のオリンピックメダリストの皆さんです。先人は、先の大戦の反省から指導者総領、団員総領ともに5番目に「スポーツをとおして世界中の友だちと力をあわせ、平和な世界をつくります。」となっています。だから、ドイツと国際交流を独自に行っています。

【スポーツ少年団の団員構成年齢の変遷】

- ・昭和37年から昭和50年当時・・・中学生以上が正団員(小4以上で準団員)
- ・昭和51年度から登録制度が開始して・・・小学1年生以上
- ・令和元年度から3歳児以上から団員

つまり、3歳以上ならば大人でも団員登録することは可能な団体なのです。

私は、1967年当時、小学4年生で準団員として入団し、55年間をスポーツ少年団と共に人生(55/64)を歩んできました。

新町SVC スポーツ少年団は、1967年設立当初から理念を守り続けて、中学生・高校生以上の団員が存在し、独自にドイツと青少年国際交流を実施して、スポーツ少年団の理念を具現化している全国屈指のスポーツ少年団です。このため生涯スポーツを研究している学者、日本スポーツ協会関係者で新町SVC スポーツ少年団を知らない人はいません。

新町SVC スポーツ少年団は、「スポーツが苦手でも嫌いにならない活動」、「地域で育って、地域に役立つ人材育成」を目指した青少年団体です。私は地域スポーツ指導者として、スポーツ少年団の先輩指導者、両親の影響から「一度、縁があった人との縁は自ら切らない」ことも信念としています。

【5月の予定】

【NPO 法人新町スポーツクラブ総会】

令和4年5月15日(日) 新町第一小学校地域開放教室

【新町SVC スポーツ少年団総会】

令和4年5月22日(日) 新町第一小学校地域開放教室

【特別事業】

令和4年5月4日(水・祝日) 新町防災アリーナであそぼう

令和4年5月22日(日) 春の体力チャレンジ 新町第一小学校体育館・校庭

【通常活動】

5月1日・8日・15日・29日 毎週日曜日 10時～12時

新町第一小学校体育館・校庭

持ち物：飲み物、タオル、体育館シューズ